

第3回関西心臓リハビリテーション研究会



2015年3月7日(土) プリーゼプラザ 7F 小ホール
プログラム

【一般演題】(各発表7分・討論3分)

コメディカルセッション・口述発表(15:35~16:05)

座長：京都大学大学院 循環器内科学 小笹寧子 先生

- 1) 「循環器疾患患者への質の高いメンタルヘルスケア提供を目指す
兵庫サイコカーディオロジー研究会の取り組み」
神戸百年記念病院¹⁾国立循環器病研究センター²⁾兵庫県立姫路循環器病センター³⁾
兵庫県立光風病院⁴⁾神戸市立医療センター中央市民病院⁵⁾神戸労災病院⁶⁾
西宮渡辺心臓・血管センター⁷⁾山根クリニック⁸⁾兵庫県立大学⁹⁾兵庫県看護協会¹⁰⁾
大阪大学大学院¹¹⁾国立精神・神経医療研究センター¹²⁾
庵地雄太¹⁾²⁾水谷和郎¹⁾荒木祥子¹⁾大石醒悟³⁾北井愛³⁾見野耕一⁴⁾松石邦隆⁵⁾北井豪⁵⁾
堂本康治⁶⁾民田浩一⁷⁾高橋恭子⁷⁾山根光量⁸⁾竹原歩⁹⁾辻井由紀¹⁰⁾安井博規²⁾¹¹⁾¹²⁾
安齊俊久²⁾、伊藤弘人¹²⁾
- 2) 「慢性心不全患者におけるリハビリテーション対象に関する調査研究」
国家公務員共済組合連合会枚方公済病院 リハビリテーション科¹⁾循環器内科²⁾
岩津弘太郎¹⁾藤田亮子²⁾池田力¹⁾松村幸一¹⁾坂本真実¹⁾木戸悠人³⁾高林健介²⁾野原隆司²⁾
- 3) 「『良い体重増加』と『悪い体重増加』：心臓リハビリテーションに参加した
冠動脈疾患患者における体組成変化の検討」
国立循環器病研究センター 心臓リハビリテーション科
鈴木裕二 山本杏弥 福井教之 柳英利 北垣和史 小西治美 稗田道成 藤原玲子
荒川鉄雄 熊坂礼音 福井重文 大原貴裕 中尾一泰 築瀬正伸 中西道郎 後藤葉一

医師セッション(16:05~16:35)

座長：兵庫県立尼崎病院 循環器内科 医長 谷口良司 先生

- 1) 「外来心臓リハビリ患者における COPD 併存や診断の検討 ～CPX 施行時の工夫として～」
兵庫県立尼崎病院 循環器内科¹⁾心臓リハビリテーション室²⁾
谷口良司¹⁾服部鏡子²⁾鷺田幸一²⁾岡永幸平²⁾福田由香²⁾中野善之²⁾有年徳成²⁾
蓬菜康格²⁾四宮春輝¹⁾堀田幸造¹⁾佐藤幸人¹⁾鷹津良樹¹⁾藤原久義¹⁾
- 2) 「肺高血圧症患者における運動耐容能～経皮的肺動脈形成術前後での評価～」
京都府立医科大学附属病院 循環器内科¹⁾リハビリテーション科²⁾
深井邦剛¹⁾中西直彦¹⁾白石裕一¹⁾²⁾中村猛¹⁾山野哲弘¹⁾松室明義¹⁾白山武司¹⁾
山端志保²⁾棟近麻衣²⁾福嶋秀紀²⁾堀井基行²⁾久保俊一²⁾
- 3) 「デバイス植込み患者における心肺運動負荷試験結果の検討」
京都大学大学院医学研究科 循環器内科学¹⁾リハビリテーション部²⁾
検査部³⁾ EBM推進部⁴⁾
宇佐美俊輔¹⁾小笹寧子¹⁾鮑炳元¹⁾吉田路子²⁾梅田陽子²⁾
春名和代³⁾岩田邦子³⁾土井孝浩¹⁾上嶋健治⁴⁾木村剛¹⁾

ポスター発表&コーヒープレイク(16:35~17:05) 各発表5分・討論3分

<セッションA>

座長：兵庫県立姫路循環器病センター 心臓血管外科 本多 祐 先生

- 1) 「リハビリテーションに足浴を併用することで ADL が著明に改善した一症例」
桜橋渡辺病院 心臓血管センター リハビリテーション科¹⁾循環器内科²⁾
芝 和弘¹⁾迎山 加奈¹⁾藤岡 明子¹⁾安田 雅則¹⁾堀 貴史¹⁾
稲木雄一朗¹⁾高江洲ゆきの¹⁾太田佳宏²⁾岩倉克臣²⁾藤井謙司²⁾
- 2) 「心臓再同期療法症例へのチームアプローチの有用性について」
西宮渡辺心臓・血管センター リハビリテーション科¹⁾循環器内科²⁾
塩田智之¹⁾民田浩一²⁾前田美歌²⁾

<セッションB>

座長：神戸百年記念病院 水谷和郎 先生

- 1) 「抑うつを有する入院心不全患者に対する回復期心臓リハビリテーションの効果」
国立循環器病研究センター 心臓リハビリテーション科 看護部CCU病棟
角森亮介 小西治美 堀池聖子 玉城雄也 上蘭恵子 中西道郎 後藤葉一
- 2) 「当院における心臓リハビリテーション立ち上げについて～大学病院での取り組み・今後の課題～」
大阪医科大学 看護部¹⁾リハビリテーション科²⁾循環器内科³⁾栄養部⁴⁾
長谷川千賀¹⁾宮本佳奈¹⁾菊池成美¹⁾津田裕子¹⁾小山幸子¹⁾上和田法子¹⁾
高木裕美¹⁾原田知佳²⁾原田靖章²⁾大野博司²⁾羽森貴²⁾佐浦隆一²⁾
坂根和志³⁾武田義弘³⁾星賀正明³⁾石坂信和³⁾平澤有美子⁴⁾

【ミニシンポジウム】(17:05~17:50) (各発表8分・総合討論21分)

『心血管治療と心リハのハイブリッド治療』

座長：枚方公済病院 院長 野原隆司 先生

西宮渡辺心臓・血管センター 副院長 民田浩一 先生

- 1) 「急性期から ASV 併用運動療法を開始した虚血性の重症心不全の一例」
大阪医科大学 循環器内科¹⁾リハビリテーション科²⁾看護部³⁾栄養部⁴⁾
坂根和志¹⁾垣田謙¹⁾武田義弘¹⁾伊藤隆英¹⁾宗宮浩一¹⁾星賀正明¹⁾石坂信和¹⁾
原田知佳²⁾原田靖章²⁾大野博司²⁾羽森貴²⁾佐浦隆一²⁾
宮本佳奈³⁾菊池成美³⁾長谷川千賀³⁾加地祐哉³⁾小山幸子³⁾
津田裕子³⁾上和田法子³⁾平澤有美子⁴⁾
- 2) 「心臓リハビリテーションは、手術適応外の慢性血栓性肺高血圧症患者で
バルーン肺動脈形成術後の安全で有効な治療となり得る」
国立循環器病研究センター心臓血管内科部門
福井重文 大郷 剛 高木 洋 藤原玲子 稗田道成 上田 仁 辻 明宏
熊坂礼音 荒川鉄雄 大原貴裕 中西道郎 安田 聡 中西宣文 後藤葉一
- 3) 「いわゆる低侵襲心臓手術は術後の心リハ・プログラムにどう影響するか？」
兵庫県立姫路循環器病センター 心臓血管外科 循環器内科 リハビリテーション科
本多 祐 向原伸彦 大石醒悟 横井公宣 川合宏哉
中村圭介 上田めぐみ 久保徳昌、喜多也寸志

★総合討論(21分)

【教育講演】(17:50~18:40) (講演40分・質疑10分)

座長：国立循環器病研究センター 心臓血管内科 循環器病リハビリテーション部
部長 後藤 葉一 先生

『心肺運動負荷試験からわかること

～心不全の評価、呼吸器疾患の関与、リハビリテーションへの応用～』

京都府立医科大学附属病院 リハビリテーション部 循環器内科
講師 白石 裕一 先生

閉会の辞(18:40~)

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 循環器病リハビリテーション部 部長 後藤 葉一 先生

主催： 第一三共株式会社

第3回 関西心臓リハビリテーション研究会



日時：2015年3月7日（土）15：30～

【製品情報提供 15:20～15:30】

場所：ブリーゼプラザ 7F 小ホール

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-4-9 ブリーゼタワー7階

電話 06-6344-4888

FAX 06-6344-4666

世話人：国立循環器病研究センター 心臓血管内科 循環器病リハビリテーション部

後藤 葉一

枚方公済病院

野原 隆司

関西医科大学大学院医学研究科健康科学

木村 穰

京都府立医科大学附属病院 循環器内科

白石 裕一

兵庫県立尼崎病院 循環器内科

谷口 良司

西宮渡辺心臓・血管センター

民田 浩一



最寄り駅

◎四つ橋線西梅田駅→徒歩3分

◎阪神梅田駅（西改札）→徒歩5分 ◎JR大阪駅（桜橋口）→徒歩5分

◎JR東西線北新地駅→徒歩5分

JR大阪駅からお越しの場合（徒歩約5分地上ルート）

JR大阪駅桜橋口改札を出て、右側へ。横断歩道を渡り、旧大阪中央郵便局を左折して直進してください。次の交差点を右折、1つ目の信号を左折し（角に大阪モード学園があります）、ハービスENTとハービスOSAKAの間を抜けた正面がブリーゼタワーです。

エスカレーターもしくは、タワーダイニング用のエレベーター（奥のエレベーター）をご利用ください。

阪神梅田駅からお越しの場合（徒歩約5分地下通路）

阪神梅田駅西改札を出て、まっすぐお進みいただき、オオサカガーデンシティ6-47出口よりブリーゼタワーB1に直結しています。

エスカレーターもしくは、タワーダイニング用のエレベーター（奥のエレベーター）をご利用ください。

地下鉄西梅田駅からお越しの場合（徒歩約3分地上ルート）

地下鉄西梅田駅南改札を出て、10番出口より地上へ。まっすぐ国道2号線を西方面に100メートル程お進みいただくと右手にブリーゼタワーがございます。

エスカレーターもしくは、タワーダイニング用のエレベーター（奥のエレベーター）をご利用ください。

- 当日、参加費として【1000円】を受付にてお支払い下さい。
- 当日はご参加頂いた確認のため、ご施設名、ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。なお、ご記帳頂いたご施設名、ご芳名は医薬品及び医学・薬学に関する情報提供のために利用させて頂くことがございます。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- 日本心臓リハビリテーション学会指導士資格更新単位認定：5単位（申請中）

問い合わせ先： 国立循環器病研究センター心血管リハビリテーション科
関西心臓リハビリテーション研究会事務局

〒565-8565 吹田市藤白台5-7-1

TEL: 06-6833-5012

E-mail: yamamoto@hsp.ncvc.go.jp

主催 第一三共株式会社